

PRESS RELEASE

2023年6月27日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町二丁目1番地
会社名 そせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証プライム)
代表者 代表執行役社長 CEO
クリストファー・カーギル
問い合わせ先 IR & コーポレートストラテジー部
西下進一朗
電話番号 03-5210-3290 (代表)

Lotiglipron の開発について

当社グループは、提携先である Pfizer Inc. (以下「ファイザー社」) が、糖尿病・肥満症の治療薬として臨床開発中の GLP-1 受容体作動薬候補 Danuglipron の開発を優先し、その結果、Lotiglipron の開発を継続しないことを決定しましたので、お知らせいたします。ファイザー社のプレスリリースは[こちら](#)をご参照ください。これらの新規の経口投与可能な新薬開発候補品は、いずれもファイザー社により第 II 相臨床試験が行われていました。

Lotiglipron は、当社グループ独自の StaR® 技術を利用し、複数のターゲットを対象とした研究開発提携においてファイザー社が見出したものです。

当社グループは、過去に類似の状況で他のプログラムで行ってきたのと同様に、ファイザー社と Lotiglipron の今後の開発計画を含めた検討を行います。

当社代表執行役社長 CEO であるクリストファー・カーギルは、次のように述べています。「Lotiglipron はこれまで豊富な安全性と有効性の臨床試験データを蓄積してきましたが、ファイザー社の Danuglipron を優先するという決定を尊重します。当社グループは、ファイザー社と協力して科学的、臨床的データを理解すると同時に、本プログラムの今後の開発の可能性も含めた検討を進めてまいります。また当社は本提携とは別に、2022年12月に、同じく糖尿病・代謝性疾患において、複数ターゲットを対象とした研究開発・商業化に関する新規提携を、大手製薬企業との間で締結しています。」

当社グループは、Lotiglipron の臨床開発に係る費用等を負担しておらず、現時点では本件による2023年12月期の当社連結業績に与える重要な影響はないと見込んでおりますが、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

**PRESS RELEASE****Sosei Heptares について**

当社グループは、Gタンパク質共役受容体（GPCR）をターゲットとした独自の StaR[®]技術ならびに構造ベース創薬（SBDD）技術から生み出される新薬候補物質の探索および初期開発にフォーカスした、国際的なバイオ医薬品企業グループです。当社グループは神経疾患、免疫疾患、消化器疾患、炎症性疾患など複数の疾患領域において、幅広いパイプラインの構築に取り組んでいます。

これまでアッヴィ社、アストラゼネカ社、バイオハイブン社、ジェネンテック社（ロシュ・グループ）、GSK社、Kallyope社、イーライリリー社、ニューロクライン社、ノバルティス社、ファイザー社、武田薬品工業株式会社、Verily社などの大手グローバル製薬企業および新興バイオ医薬品企業と提携しています。当社グループは、東京に本社を置き、英国のケンブリッジに研究開発施設を有しています。

「Sosei Heptares」は、東京証券取引所に上場しているそせいグループ株式会社（証券コード4565）のコーポレートブランドです。「そせい」、「Heptares」、当社グループのロゴおよびStaR[®]は、当社グループの商標または登録商標です。

詳しくは、ホームページ <https://soseiheptares.com/> をご覧ください。

LinkedIn: [@soseiheptaresco](#)

Twitter: [@soseiheptaresco](#)

YouTube: [@soseiheptaresco](#)